

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成19年8月23日(2007.8.23)

【公開番号】特開2005-47906(P2005-47906A)
 【公開日】平成17年2月24日(2005.2.24)
 【年通号数】公開・登録公報2005-008
 【出願番号】特願2004-208972(P2004-208972)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 47/36 (2006.01)
A 6 1 K 31/405 (2006.01)
A 6 1 K 31/5415 (2006.01)
A 6 1 K 47/32 (2006.01)
A 6 1 K 47/38 (2006.01)
A 6 1 P 29/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 47/36
 A 6 1 K 31/405
 A 6 1 K 31/5415
 A 6 1 K 47/32
 A 6 1 K 47/38
 A 6 1 P 29/00

【手続補正書】
 【提出日】平成19年7月10日(2007.7.10)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0054
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0054】

(試験例1) ラット摘出皮膚透過性試験
 (方法)

電気シェーバーで腹部を剃毛したヘアレスラット(雄、8~10週齢)の腹部剃毛部より左右2箇所から皮膚を摘出した。摘出した皮膚を平均有効面積 0.98cm^2 の横型拡散セルに装着した後、ドナー側のセル内に表1、表2に示した各検体一定量を塗布し、検体が揮散しないように被覆し、レシーバー側のセルにpH7.4リン酸緩衝液3mLを加えた。レシーバー層の外層には37℃の恒温水を還流し、レシーバー液は攪拌子により攪拌した。